

東北大学良陵同窓会

秋季総会のご案内

関東良陵だより

初秋の候、会員各位には、益々ご清栄のことと大慶に存じ上げます。

さて、東北大学同窓会関東連合会秋季総会を下記により開催したいと存じますので、なにとぞ万障お繰り合わせの上、ご家族ご同伴にて、ご出席を賜りたくご案内申し上げます。

今回の総会では特別講演を東北大学医学部付属病院長の里見進先生（移植・再建・内視鏡外科（講座名：先進外科分野）教授、昭和四十九年卒業）にお願いして「東北大学病院のこれから」（後述）をテーマに内容の濃いお話をしていただきます。

アフターランチコンサートは茨城県内で質の高い演奏で評価の高い『イ・ソリスティ・イバラキ室内合奏団』を特別にお迎えして、昼下がりの楽しいひとときをお楽しみ頂く予定しております。

空は深く澄み渡る清秋の季節にふさわしい充実した総会になるものと思いますので、奥様はじめご家族の皆様お誘いいただき、ご出席を下さいますよう、皆様のお越しを心からお待ち申し上げます。

東北大学良陵同窓会

関東連合会茨城支部長

高橋慎一郎

一、期日
二、場所

記

平成一八年十月二十九日（日）

ミラマーレ水戸京成木テル

JR常磐線水戸駅下車北口より徒歩五分

〒311-0011 水戸市三の丸一・四・七
電話 ○一九（二二六）三一一一
ファックス ○一九（二三二六）一一〇〇

三、受付開始
四、総会

午前十時三十分より
午前十一時開会

開会の辞

支部長挨拶

経過報告

各役員報告

春季総会担当報告

閉会の辞

「東北大学病院のこれから」

東北大学医学部付属病院 院長

里見進先生（昭和四十九年卒業）

午後十一時三十分開会

アフターランチコンサート

『イ・ソリスティ・イバラキ室内合奏団』

会員

一〇〇〇〇円

ご家族 七〇〇〇円（一名様）

同封の振替用紙に会費と共に

十月十九日までにお申込下さい。

秋季総会特別講演要旨

（腎移植術後早期の免疫グロブリン産生細胞の Protein-A の構築も必要となる。

東北大学病院の

これから

東北大学医学部付属病院長

現在進んでいる病棟、外来棟などのハード面での整備とともに、進行中の諸構想についてお話をさせていただきたい。

里見 進

里見進先生 略歴

昭和四十二年三月

* 沖縄県那覇高等学校卒業

昭和四十九年三月

* 東北大学医学部卒業

昭和四十九年四月

* 東京都済生会中央病院外科

昭和五十年四月

勤務

昭和五十年四月

* 秋田県由利組合総合病院
外科勤務

昭和五十二年六月

* ハーバード大学研究生

昭和五十九年二月

* 東北大学より医学博士学位

行して、一方で働く医師にとって魅力があり、かつ大学病院としてのアクティビティーを保つためには、先進的な医療が継続して実施できる体制

授与

| | | |
|------|------------------------|------------------------|
| 顧問 | 斎藤 犀（昭二五） | 竹内 正也（昭二五） |
| 常任幹事 | 田中佐喜子（昭四三） (女医部会担当) | 根本 宏（昭四二） (庶務・編集担当) |
| 監事 | 岩瀬 光（昭五九） (会計担当) | |
| 幹事 | 杉本 毅（昭三十） | |
| 同 | 小山田日吉丸（昭三十九） | |
| 同 | 小林啓子（昭三五） | |
| 同 | 黒川雄二（昭三九） | |
| 同 | 広瀬陽子（昭四一） | |
| 同 | 林 泉（昭四二） | |
| 同 | 黒澤博身（昭四五） | |
| 同 | 石井延久（昭四五） | |
| 同 | 永井厚志（昭四五） | |
| 同 | 大野曜吉（昭五七） | |
| 同 | 斎藤佳孝（昭五七） | |
| 同 | 野口真康（昭五九） | |
| 同 | 安田 宏（昭五九） | |
| 同 | 西大條文一（昭六二） | |
| 同 | 須納瀬 弘（昭六三） | |

関東良陵会役員名簿

| | | |
|------|-----------|---|
| 支部長 | 高橋俊雄（昭三四） | 同 |
| 副支部長 | 押田茂実（昭四二） | 同 |
| 幹事長 | 新田澄郎（昭三五） | 同 |
| 副幹事長 | 根本 宏（昭四二） | 同 |
| 顧問 | 神津康雄（昭一九） | 同 |

平成十八年度春季総会開催

東北大学良陵同窓会関東連合会春季総会は、六月三日（土）六本木一丁目アーク森ビル三七階、アークヒルズ・クラブにおいて、午後四時三十分から開催された。今回は、出席者六十名とこれまで最も多く、しかも、黒木登志夫岐阜大学長はじめ群馬、山梨、栃木、千葉、埼玉、神奈川など東京以外からもかなりの参加者があつた。



平成18年良陵同窓会関東連合会春季総会写真



熱演する桐弦楽四重奏団

「関東良陵だより」は順調に発行、若手会、女医会の報告、会計報告の承認、今年新たに首都

圈の教授になられた方七名の紹介があつた。最後に、今年の秋季総会の会長高橋慎一郎先生（茨城支部長）のご挨拶があり総会を終了した。

引き続いて高橋会長による特別公演「教室・病院の創、再建奮戦記」にうつり、急速椅子を

かなり増やして満席での講演となつた。秋田、京都の大学教室の創設や再建、東京での病院の再建についてユーモアをまじえての話は大変に好評であつた。講演終了後、根本常任理事にお世話を頂いた会員制の三七階から眺めの良い部屋に移動し懇親会に移つた。アフターデナー・コンサートは、桐弦楽四重奏団の奏でる名曲に会員一同酔いしれた。今回は出席者が多く、全員にスピーチして頂くことは出来なかつたが、東京の夜景を楽しみながら、大いに話しが弾み、盛り上つた会となつた。

最後の曲が終わつても、拍手が鳴り止まず、アンコール、アンコールの声が響きます。それに応えて、コンサートマスターをつとめたヴィオリンの掃部彰子さんが「タイスの瞑想曲」（マヌエラスゾーン、チャイコフスキイ、スネアコ）を独奏しました。

彼女のヴァイオリンは、優美、夢幻、甘美な音色を奏でて聴衆を夢の世界に誘うような名演奏でした。

アフターランチ・コンサート予告
アフターランチ・コンサート予告
卒業者四名で編成された「桐朋音楽大学奏団」のコンサートが総会の最後を飾る大輪の花となりました。

モーツアルト生誕二百五十周年を記念し曲目は、アイネクライン・ナハトムジーク、ディベルメントK136をはじめバッハ・G線上のアリア等の名曲の数々：その息のあつた名演奏に魅了されました。

最後の曲が終わつても、拍手が鳴り止まず、アンコール、アンコールの声が響きます。それに応えて、コンサートマスターをつとめたヴィオリンの掃部彰子さんが「タイスの瞑想曲」（マヌエラスゾーン、チャイコフスキイ、スネアコ）を独奏しました。

レパートリーは、バッハ、ヘンデル等のバロック音楽から、モーツアルトまで、そしてロマン派のロッシー、メンデルスゾーン、チャイコフスキイ、次いで現代のブリテン、ヤナーチェク等と年々演奏の幅を広げています。

特に弦楽アンサンブルとしては、ヴィヴァルディの「四季」は最も演奏回数が多く、今までの著名な共演者は、徳永二男、千住真理子、漆原啓子、磯野順子、小林美恵がおり、その他、E・ジェンコフスキイ、羽田健太郎、池辺晋一郎等と競演しています。茨城大会にご参加の皆様、当日の演奏を是非ご期待下さい。

アフターデナー・コンサート



独奏する掃部彰子さん

第九回・関東良陵女医部会

関東良陵会新任教授

全学同窓会関東支部会 第二十回総会開催予定

女医部会は、七月八日（土）

麹町FM Jet Stream 十一階

で十二名の参加者を得て開催さ

れた。午後五時から国際医療セ

ンター エイズ治療研究開発室田

沼順子先生（平成九年卒）の最

近のHV/AIDSについて講

演を頂いた。最近、HV/AI

DSはわが国でも増加の傾向に

あること、薬剤の進歩により死

亡例が減少し外来治療者が増加

していること、若い患者の帯状

疱疹やインフルインザ様の高熱

患者などには、一応HV感染を

疑うことなど日常診療に大変役

立つ講演であった。

講演終了後、皇居の美しい緑

を眺めながら懇親会に入った。

小林先生のお世話で、会員制の

瀟洒なレストランは貸切りで、

学生時代の仙台での話や、今の

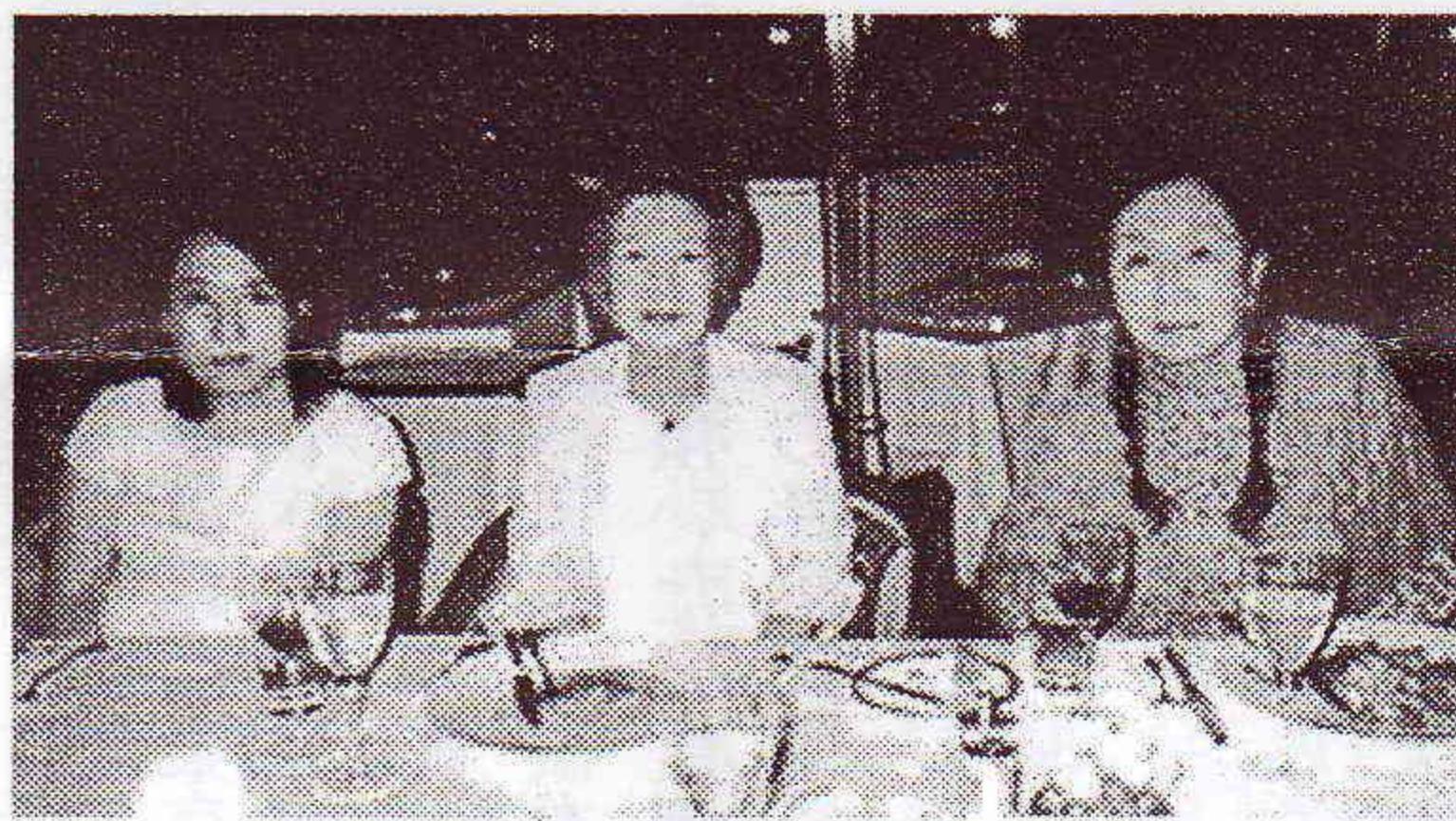
仕事などの話に花が咲いた。

今回は、女医の他に高橋会長

根本常任幹事、それに新宿でエ

イズなどの診療に従事しておら

れる西大條先生も参加した。



田沼順子先生の講演でHVの現状を学び、さらに仙台の学生時代のことや、さまざまな楽しい話に花が咲いた女医部会

☆遠藤仁司（昭六〇卒）

自治医科大学・生化学講座機能
性化学会分野 H十七・七就任・
自治医大から

☆木内博之（昭六二院）

山梨大学・脳神経外科
H十七・七就任・秋田大から

☆田中淳一（昭五三卒）

昭和大学・横浜市北部病院消化
器センター H十八・三就任・
昭和大学から

☆竹内仁（昭四八卒）

日本大学・血液膠原病内科
H十八・四就任・日本大学から

☆内山真（昭五五卒）

日本大学・精神神経科
H十八・四就任・国立精神神経
センターから

☆野田哲生（昭五五卒）

癌研・研究所長
H十八・四就任・癌研副所長から

☆安達登（平四卒）

山梨大学・法医学
H十八・五就任・東北大学から

*以上の中窓生が教授になられ
ました。おめでとうございます。
今後のご健闘・ご活躍をお祈り

申し上げます。

会費納入のお願い
今年度会費三千円（二重に支払わないようご注意願います）を同封の振替用紙にてご納入ください。総会会費も同様に願います。

東北大学良陵同窓会
関東連合会東京支部
〒101-10062
東京都千代田区神田駿河台一
電話03-3292-1205
FAX03-3292-1337

表記の会合が平成十八年十月三十一日（火）午後六時より、東京神田・学士会館で開催される。今回の特別講演は東北大理学部出身で、オーロラ及び世界環境研究の第一人者、日本学士院賞受賞者のアラスカ大学国際極圏研究センター所長、赤祖父俊一教授（昭和二八年卒）である。一般にはアラスカにおけるオーロラに関し有名な著書もあり、「北極圏における気候変動と地球温暖化」と題して興味深いお話を伺えるものと期待される。午後七時半より懇親会があり、他学部出身者との交流の場であるので、是非ご出席頂きたい。会費九千円。出席御希望者は名簿作成上、FAX（03）5950-1812（信田重光、昭二十九卒）にご連絡頂きたい。（信田）